

令和 7 年度 東京會工会總會報告

令和 7 年度東京會工会總會が、6 月 21 日(土曜日)上野精養軒で開催されました。

ご来賓に佐藤正道学校長(59C)、同窓会から荒井誠一会長(49A)、同じく木村洋一幹事長(50K)、地域同窓会から佐藤勝美東海會工会会計幹事長(56M)、本名雄一近畿會工会事務局長(H13E)、また、本校出身の佐藤淳一磐梯町町長(55C)にも出席頂きました。さらに同郷高校から在京会津高校同窓会 荒井副会長、東京若商会 佐藤幹事長にお越し頂きました。会員の出席者は 33 名(初出席 4 名を含む)を合わせた 41 名の方々となりました。

第一部の総会は、中島副幹事長(41G)の進行で、田中会長(42E)の挨拶に続き、議事に入りました。議事は、令和 6 年度活動及び決算報告、令和 7 年度活動計画及び予算について提案があり、いずれも慎重審議の上、全ての議案は承認されました。また、役員就任及び退任が報告されました。最後に、堀副会長(36E)の閉会の言葉で、総会は無事に終了しました。

引き続き行われました記念撮影は、今年も晴天に恵まれましたので、昨年同様に上野精養軒の屋外庭園で行いました。

第二部の懇親会は、ご来賓を代表して、荒井同窓会会長と佐藤学校長からご祝辞を頂きました。

荒井同窓会会長からは、各支部の会員減が課題で、そのために名簿の整理等を進めて行きたいと話がありました。佐藤学校長からは、県内の工業高校では定員割れを生じているが、本校だけは定員を充足しており、就職の県内留保率も高く、知事からお褒めの言葉を頂いたと報告がありました。また、行動目標の「文武両道 質実剛健」とは別に、校訓「創造 自律 誠実」を定めたと話がありました。乾杯は五十嵐顧問(33K)の発声に続き、全員で会津清酒を高々と掲げ乾杯の唱和をしました。

乾杯の後は、料理を召し上がり、お酒(会津清酒)を酌み交わしながら暫しの歓談を楽しみました。

途中、佐藤磐梯町町長(55C)から挨拶を頂きました。佐藤町長は 2019 年に初当選し、今年の 6 月に見事に再選を果たし、現在 2 期目を迎えています。2 回共に無投票当選で町長に対する町民の期待が大きいことが伺えます。また、磐梯町では、令和 8 年 3 月完成目標の日光・月光菩薩像の復元プロジェクトが現在進行中で、そこには本校も参加していると披露されました。

今年の歳祝い者は、喜寿(77 歳)の田中健一会長(42E)と古希(70 歳)の石綿啓蔵氏(49K)、荒井同窓会会長(49A)、還暦(60 歳)の小林一彦氏(59A)、佐藤学校長(49C)に「紅白饅頭」をお贈りし、健康維持のために心掛けていることを一言ずつ伺いました。

引き続き行われた、恒例の抽選会では、当選者の方には会津名産品をお持ち帰り頂きました。

楽しい時間は過ぎるのも早く、14 時 30 分過ぎ、邊見会計監事(34K)から散会の言葉があり、来年度総会での再会を誓って散会となりました。

なお、令和 8 年度総会は、6 月 20 日(土)上野精養軒での開催を予定しておりますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



上野精養軒屋外庭園での記念撮影



審議中の会員の皆さま



五十嵐顧問による乾杯



祝年の皆さん、左から佐藤学校長、荒井会長、
田中会長、石綿氏、小林氏



懇談中の皆さま